

現制を元来ニ部制ニ蒙災前ノ多列指初ノ午後四時ノ時満ニ於ケル遺
物ニシテ元未希送部ノ此子生其他餘暇ヲ欲スルモ職業ニ適スルモト
シテ入社シ社ニ於テモ又通學ヲ奨励シ不通過者ニ對シテハ急慢者
ニ遇スルニモ不拘現制度ニテハ列初ノ午後六時止時止社セシク其日ハ
出勤ノ依頼スルモノ他ナク而カモ希送員ノ初ノ全部ヲ通過者ニテ
アル場合前者ニ依ルノ外ナク斯ナル時ハ一世子年ノ半分ヲ欠勤ニテ
ノ人眞ラ得ル事困難ニシテ常ニ不足ヲ痛感シ居ルテタテハ二三定
辛ノ減退ニ言ヲ待タス此ノ唯一解決案トシテタテテ一審地方院一部
市内院一部ノ三審制ニシテ之ヲ達アルハナリ

四、役員銀

從來ノ制度ニ於テハ月額三十円ノ日割制ニシテソノ存在社年満地何
ニ不拘一定不辛ヲ標準シナカラ五社年限ニ及比例スルノ非現象ナリ
モ存在スル役員銀一部三十五円ヲ最年限度トシ勤続年限ノ正比例シ
テ漸次昇給スル事
今最年限度ハ三十五円トスル時ハ從來ノ一定不辛ノ役員銀ニ對シテ約一割六
分増ノ佳上トナルモ此ノ佳上ノ理立ノ勞力ニ對スル吉社ノモニシテ三審制
編輯ノ結果トシテ生ルモニアラサルハ言ヲ待タス一部ノ三十五円ヲ原則
トスレトモ各部ノ勞働時間及勞力ノ経ニ依リ各役員銀ヲ比例スルモ際ナレ
降以上ノ問題ニ對シテハ犧牲者ヲ出サレズト
長尾修 兼敏郎 柴田勇 上野英峰 荒永庄作
今井弘祐 新美塔 子川 茂 尾川義雄
志永儀へ 堀越金七 小堀 武 尾川義雄
田中 仁 有島盛光 山本英雄 八江禮記 千原義自
柏永正彦 石丸敏行 小林多へ 外 七名 大石粵吉

第一 決議

吾人ノ要求四項ハソノ一項ヲ除外或ハ保留スル
ニトハ最決議ノ本旨ニ違ルモニシテ飽マテ要求
員徹ラ期ス

附右要求解決ノタノ副社長ノ至急本社ヲ必
要ト認ム

大正十三年五月十日

奉送部員一同

營業局長 殿